



対話する先生方＝4月23日、多目的室

4月23日(火)先生方の学びの場としての第1回校内研修を実施しました。今回は、先生方が学校教育目標「豊かな人生を切り拓き、よりよい未来の創り手となる生徒の育成」に掲げられている生徒とはいったいどんな生徒

先生たちも学び続けます

校内研修く学校教育目標の共有

4月23日(火)先生方の学びの場としての第1回校内研修を実施しました。今回は、先生方が学校教育目標「豊かな人生を切り拓き、よりよい未来の創り手となる生徒の育成」に掲げられている生徒とはいったいどんな生徒なのか、そして、そのような生徒を育成するために波佐見中学校の教職員は何ができるのか、ラウンドテーブルという手法(お互いがリラックスして対話する)を使って意見を交流しました。研究主任が全体をうまく調整しながら話し合いを進め、未来を切り拓

会場に響く伸びやかな歌声♪

1-2 池田颯佑さん「のど自慢」で見事合格!



インタビュー後、笑顔で撮影＝4月23日、波佐見中学校校長室

4月21日平戸文化センターで行われた「NHKのど自慢」に1年の池田颯佑さんが出場。「365日の紙飛行機」を歌い見事合格しました。平戸での開催ということでも、私も自宅で視聴していました。緊張気味の中学生(池田さんとは全く知らず翌日に聞いてビックリ)が、素直で伸びやかに「365日の紙飛行機」を歌い上げたのを聞いて「元気をもらったね。涙が出そうになったよ。」と家族とも話しました。23日に池田さんにインタビューした様子をお伝えします。
Q 出場しようと思った理由はA 小さい頃からカラオケの大会などに出ていて、もっと大きな大会に出たいと思っていました。合唱団の先輩も「のど自慢」に出ていたので自分も出たいと思いました。

半世紀の節目に向けて

令和7年度波佐見中学校は50周年

1年以上先の話になりますが、波佐見中学校は令和7年度に創立50周年を迎えます。旧東中学校と旧南中学校が合併し、昭和51年4月1日に「波佐見町立波佐見中学校」として歩み始め、現在に至ります。今後、同窓会の方々と地域の皆様の御協力を進めながら、来年度の創立記念事業の準備を進めていくことになると思います。具体的な取組はまだ決まっていませんが、「半世紀」という大きな節目を迎える波佐見中学校。これまでの歩みを振り返り、波佐見町の未来につながるビジョンをみんなで思い描く。そんな事業になればと思っております。

Q どんな気持ちで歌いましたかしたか
A とにかく「願って」歌いました。(合格したい!)
Q 今後中学校で頑張りたいことは
A 音楽を頑張りたいです(吹奏楽部に入部します)

校長日記

インタビューからも池田さんの素直さと人柄の良さにじみ出ていました。池田さんの今後の活躍を期待しています。

波中に再度勤務して大変驚いた。「ウオーターサーバーがある」▼町外の先生に話すと「うらやましい」と言われる。熱中症対策にも一役。町に感謝である▼校内にあるサーバーは当然補充が必要だが、一本12リットルかなり重たい。朝、校内を巡回中に5・6組の生徒が担任と補充作業を行っていた。「教頭先生がしていたので自分たちができるところを」とのこと▼波佐見焼のマイカップに注いだ水が今日はいつもよりおいしい。